

# 館報 はた



令和6年1月1日現在

世帯数	6,388戸
人口	15,327人
男	7,436人
女	7,891人



波田中学校吹奏楽部、波田小学校合唱部による特別演奏♪

開会式

舞台発表



お客さんがいっぱい!



美しい歌声♪



華麗なフラダンス



多くの地元関係者の方にご出席いただきました!

つながる笑顔2023

# 波田文化祭

10月28日(土)、29日(日)に「広がる波田の輪、笑顔の出会い」をテーマに波田文化祭が開催されました!

39団体のご参加、2日間で延べ約2000人の方にご来場いただきました!

イベント・ワークショップ



もちつき大会



上手につけるかな?

ハロウィン  
かぼちゃ作り



がんばるぞ~!

まが玉作り

足がしびれる~



お点前

作品展示コーナー



あら、素敵ねえ~



波田創作  
てまりの会



### 波田小学校の教室お引っ越し

波田小学校は、旧波田村時代に建設されてから約50年が経過し、施設の老朽化が進みました。その対策として、今年度から長寿命化改良工事が始まりました。校庭の東側にプレハブ棟が建設され、8月に教室の引っ越しが行われました。夏休み中には職員が重い棚や教材など大型の荷物を運び、休み明けには、今まで北校舎で学習していた子どもたちが、自分の机や荷物を協力して運びました。大きな混乱もなく無事引っ越しは終わり、2学期の授業がスタート

しました。今までの教室と違って、教室の配置や移動教室が遠い、掃除の仕方が変わるなど戸惑いもありましたが、子どもたちは新鮮な気持ちで取り組んでいるようです。工事は令和8年度まで続きます。だいぶ先にはなりますが新しい校舎が楽しみです。



### 三九郎建て

12月9日(土)に、7区PTAと子ども会育成会主催で小学生と保護者約40名が集まり、4年ぶりに三九郎建てが行われました。

区内で子どもたちがグループ毎に一軒一軒まわり、稲わらや豆柄などを田んぼに集め、保護者が主となって櫓を組んでいきます。年々、櫓に使用する神木や青葉の確保が難しくなり、主



催者も大変ですが、次世代を担う子どもたちが無病息災で過ごせるよう、受け継がれていってほしいものです。

### 12区 親睦旅行

11月12日、12区公民館主催の親睦旅行に24名が参加し、飯山の高橋まゆみ人形館と小布施の北斎館を訪れました。

人形館では、おじいさんやおばあさんのユーモアあふれる表情と、小道具やモンペ姿から子どもの頃の光景を思い出し、童心にかえりながらじっくりと鑑賞しました。北斎館では、「北斎漫画」や「富嶽三十六景」など多くの作品を鑑賞、堪能できました。

また、小布施の街並み散策もゆつくりできました。帰途のバスでは、公民館長作のくじ引きと、館長が厳選したこだわりの景品が愉快なコメント付きで一人ひとりに渡され、楽しく親睦を深めることの出来たバス旅行になりました。



### 17区民 里山を整備する

17区には、「鳥獣害対策里山整備事業」という、10年以上継続する事業があります。例えば猿、ズル賢く、農作物を陰から、虎視眈々と狙い、住民の悩みの種となつていま

す。裏山の生い茂る下草を隠れ藪とし、チャンスを狙っています。ならば、この下草を刈り、集落と里山、人と獣の境界線を人工的に作りだそうという作戦です。昔は頻繁に手入れをしていたらしいのですが、高齢化社

会と化した17区。既に個人では「限界」の域。そこで始まった区民総出の「山へ柴刈り」に作戦。毎年少しずつでも里山と集落の健全な関係を維持します。実は結果よりも活動を継続することの方が、「限界集落」を「持続可能な集落」として必要なことではないか？と私は偶に思っています。



### 4年ぶりの開催

例年は4月に行われていた仁王尊股くぐり祭りですが、今回は10月14日・15日に4年ぶりに開催されました。

『阿形の股をくぐると麻疹が軽くすみ、丈夫に育つ』ということで大勢のちびっこが訪れ、大泣きの子、ニコニコ笑顔の子、あっさり通つてしまふ子、それらを見守る家族らの賑やかな声が久しぶりに響いていました。

仁王門の先では「力餅はいかがですか？」と元気な呼び



高齡者クラブの作品販売や、商工会によるイベントもあり、久しぶりに仁王様も楽しめたのではないのでしょうか。

2日目はお天気が回復する頃には完売したそうです！